

皆様へ

復興五輪にも、コロナ克服五輪にもならず、東京オリンピックが開会されました。

アンダーコントロールと言った安倍元首相は、開会式にも出席しなかったとか・・・。

孫のような、若い選手の心は、コロナと猛暑の中での競技に、老婆心ながら会津弁だと、むずせ（かわいそう）くなります。

オリンピックに関わる選手や関係者は 200 余の国から来日、様々な気候風土、食習慣、生活習慣もあると思います。選手村の食事はレトルトっぽく、ベッドは段ボール、部屋の高さは日本人向け、選手村のあまりのお粗末さに、ホテル滞在を希望したという話もお聞きしました。どんな条件でも食住は体調管理の上で、とても大切なことです。

いま、地球規模での気候変動に食糧不足が危惧されています。日本の食糧自給率は 37% (カロリーベース)、残りの 65%は、輸入に頼っています。

福島県は、原発事故前は 120%近い生産をしていました。

食料自給率アップではないけれど、今年も楽しみに、庭の畑に、キュウリ、ナス、トマト、インゲン、など数種類の夏野菜を植えました。成長した野菜は所狭しと、つるを絡ませあい、収穫できるようになり、キュウリなどトマトの枝の所までつるを伸ばし、ここぞとばかりに、ぶら下がり、カボチャやスイカは生け垣に這い上り、葉陰には玉になった実が鳥に見つけられないように(?) 息を潜めているようです。

若い頃、農民組合の方が、いずれ世界は食料不足になる「持ち家の人は木を植え、土を耕せ」「借家の人は庭に種を蒔き」「アパートの人は植木鉢に種を蒔け」「白菜 1 個、にんじん 1 本でも 100 人いれば 100 本になる」新鮮な感動を覚えた記憶があります。

235 号は、オリンピックとコロナ、原発が幾重にも重なっている現状をお伝えしたいと思います。

暑さ厳しくなります、マスク熱射にはご注意ください、お体ご自愛くださいませ。

敬具

2021 年 7 月 24 日

発送担当 千葉親子



今夜の夕食は決まりだ！！
青虫と競争で食べないと(笑)
我が家では家庭菜園料理を青虫料理とよんで笑われています。

放射能ほど不条理で、世代間不公平で、差別的で、理不尽なものはない